



学校だより

白樺の学舎

松本市立波田中学校 令和7年12月18日 NO.8

中学校説明会 ～自分の良さや可能性を信じて～

11月21日に小学校6年生および保護者への説明会を行いました。6年生に対しては、中学校1年生が学校生活について説明とレクリエーションを行いました。6年生からは中学校生活についての質問がたくさん出され、1年生が一つひとつ丁寧に答えるやりとりがあり、対話のある説明会となりました。6年生の素直さと中1生徒の大きな成長が光りました。4月に新入生を迎えることへの期待と希望が膨らむ会となりました。



今年3月まで6年生だった中1が先輩として堂々と説明会を運営しました

生徒会役員選挙 ～友の考えや思いを聞き自ら高める～

11月25日に生徒会役員選挙・立会演説会が行われました。各クラスから選出された選挙管理委員が会を運営し、推薦責任者と候補者の演説、質疑応答、投票が行われました。生徒会長・副会長になったら、こんな生徒会にします、と力強く未来を語る候補者の考えに全校生徒が集中して耳を傾けました。投票の結果、生徒会長に選ばれた海野美弥さんは「学年全体で協力してより良い生徒会にしていきたい」と意気込みを語りました。来年度も全校で「全員が主役の学校」を目指して前進していきます。

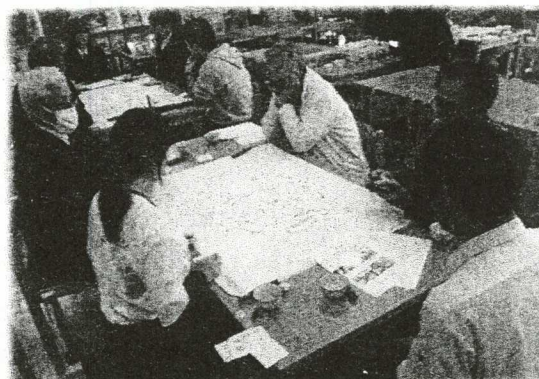


全クラスへの教室訪問で質疑応答を繰り返してブラッシュアップした演説となりました

コミュニティ・スクール運営委員会「熟議」

10月29日に波田中学校コミュニティ・スクール運営委員会があり、その際に、生徒、保護者、地域の方、職員が集まり「熟議」を行いました。「熟議」とはじっくり考えて議論することです。「どんな大人になってほしいか？(なりたいか)」について熟議をしました。キーワードとして「夢をもつ」「思いやり」「挨拶」「協力」「元気」「地元を愛す」などが出されました。さらに「そのために具体的にどんなことができるか？」については、「いろんな世代で交流」「地域の人と本音で語り合う」「フェスティバルを開く」「災害ボランティア」「上高地線イベント」「自分のすきをつらぬく」などが出され、生徒からは「熟議を全校でやってみたい」という意見が出ました。「地域と共に子どもを育てる」取り組みは続きます。

～地域とのつながり～



地域から9名、生徒4名、保護者1名が参加。互いの考えに納得しながら熟議ができました。